

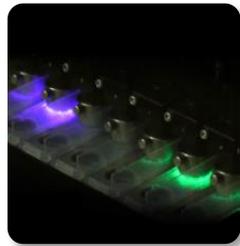


プレシジョン・システム・サイエンス株式会社

2020年5月

geneLEAD システム共通機能 – COVID-19 PCR全自動検査システム –

- 核酸（DNA/RNA）抽出からリアルタイムPCRまでを完全自動化し、**Sample to Answer**を実現
- PSSオリジナル磁性粒子抽出法“**Magtration®**”を採用
- 最大**6色**のマルチプレックス蛍光検出機能と各サンプル**独立温度制御**サーマルサイクラーを搭載
- PCR試薬オープンシステム（各種PCR試薬の最適反応条件設定ソフトウェアを搭載）
- **COVID-19**を含む様々な遺伝子検査に対応可能
- 1検査／2～3時間（使用する試薬、同時に処理する検体数により異なります）
- 検体、試薬カートリッジのバーコード管理機能搭載
- SWABにより採取された鼻&喉の粘膜からのPCR測定が可能
- 唾液サンプルにも対応



geneLEAD VIII



geneLEAD XII plus



geneLEAD 24



開発中

検査規模に応じたgeneLEAD3機種の概略仕様

geneLEAD VIII



- **小型シンプル装置**
- 処理能力 8サンプル/1バッチ同時処理が可能
- パソコン1台でgeneLEADVIII 1~6台の一括管理が可能
- 検体処理数：1台の場合 8サンプル×4Run = **32サンプル/日**
- : 6台の場合 8サンプル×4Run×6台 = **192サンプル/日**
- 大きさ 約W350×D700×H770mm (パソコンは含まず)

geneLEAD XII plus



- 処理能力 12サンプル/1バッチ同時処理が可能
- 姉妹機がOEM先ブランド製品として、世界の診断市場で稼働。
- 全世界で**500台**の出荷実績あり
- 検体、液体PCR試薬の全自動分注
- 検体処理数：12サンプル×4Run = **48サンプル/日**
- 大きさ 約W1000×D750×H850mm

geneLEAD 24 (開発中)



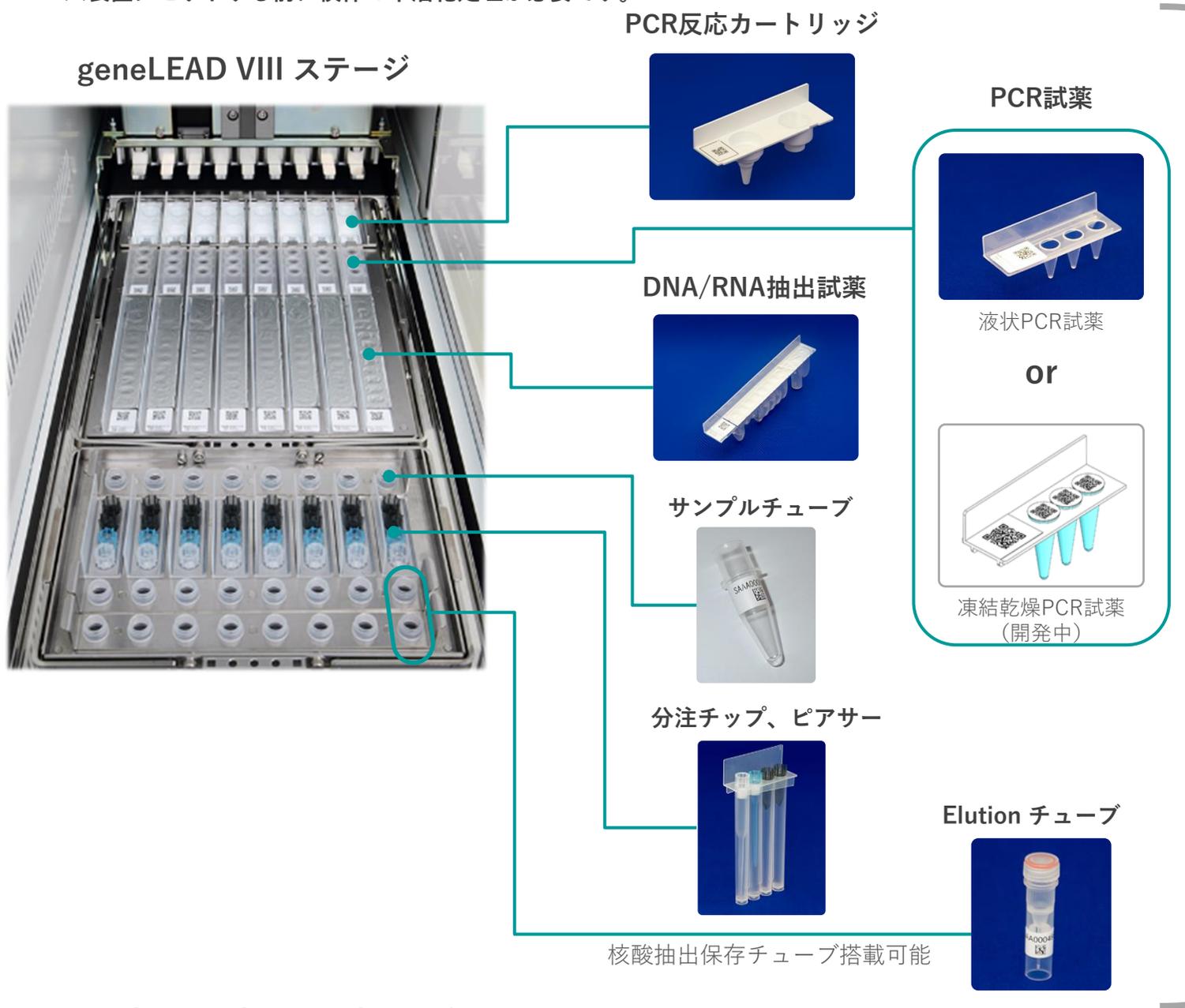
- 現在試作機評価中
- 検体、液体PCR試薬全自動分注
- 検体バーコードから抽出、PCR、データ解析・診断**一貫全自動化**を実現
- サンプルプーリングによるスクリーニング検査が可能
- 1mLサンプルからのPCR検査が可能
- 処理能力 24サンプル/1バッチ同時処理が可能
- 検体処理数：24サンプル×4Run = **96サンプル/日**
- 大きさ 約W1050×D850×H1600mm

※上記検体処理数は参考例です。同時に処理する検体数や使用するPCR検査試薬によって、1日の処理数が異なります。

プレフィルドカートリッジ試薬方式

✓ 検体と専用プレフィルドカートリッジをセットするだけの簡単操作

※装置にセットする前に検体の不活化処理が必要です。

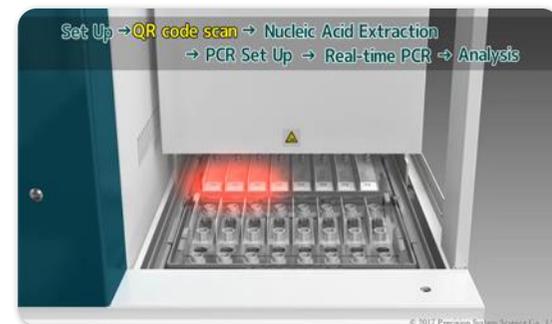


サンプル、各試薬カートリッジの
バーコード管理により間違いのない
安全確実な検査が実現可能



外付けハンディスキャナー

&



装置内蔵スキャナー

凍結乾燥(Lyophilized)試薬について

- ◆ geneLEAD専用凍結乾燥試薬Kitを開発中
- ◆ 液状／凍結乾燥 兼用 プロトコル搭載予定
- ◆ 凍結乾燥試薬は常温で長期保存が可能

